



平成 29 年 9 月 20 日
独立行政法人国立科学博物館

企画展「きのこ展—あの『物語』のきのこたち—」のご案内

国立科学博物館筑波実験植物園（園長 樋口 正信）において、来る 9 月 30 日（土）から 10 月 9 日（月・祝）まで、企画展「きのこ展 — あの『物語』のきのこたち—」を開催します。

本年のきのこ展では、自然界では目立たない存在だと思われがちなきのこその仲間（菌類）が登場する絵本や漫画に焦点をあててご紹介します。

菌類は、動物のように自ら動き回ることとはできず、肉眼で確認できるほどの大きさになる時期は、一生のうちでほんの短期間です。また、きのこと同じ菌類であるカビや酵母にいたっては、顕微鏡を使わないとその存在を確認することさえ困難です。このように、絵本や漫画の題材としては全く向かないようにも思える菌類ですが、意外にも多くの作品に取り上げられています。その扱われ方も、美味しさ・毒の有無といった、だれもがきのこに対して抱く興味だけでなく、きのこの生態、他の生物との関係、きのこをめぐる人間模様など、非常に多岐にわたります。今回の展示では、それら絵本・漫画のストーリーを紹介しながら、作品中に登場するきのこを、本物の写真や標本と比べて展示します。

もちろん、例年のきのこ展で好評の野生きのこ及び栽培きのこの展示やきのこアート展示、関連工作コーナー、園内きのこ案内などイベント・展示も盛りだくさんです。

つきましては、展示のオープンに先立ち、
9 月 29 日（金）午後 1 時 30 分～2 時 30 分の間プレス内覧会を実施いたします。
是非、この機会にご参加いただき、記事の掲載など広報に関して特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

プレス内覧会への参加をご希望の方は、下欄の問い合わせ先にご一報のうえ、筑波地区研究官理棟 1 階 玄関ホールにお越しください。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部 研究推進・管理課 研究活動広報担当：稲葉 祐一

担当研究員：保坂 健太郎（植物研究部 菌類・藻類研究グループ）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984 FAX:029-853-8998

E-mail:t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

きのこ展HP <http://www.tbg.kahaku.go.jp/event/2017/10kinoko/index.html>

企画展「きのこ展—あの『物語』のきのこたち—」展示概要

1. 名 称 企画展「きのこ展—あの『物語』のきのこたち—」
(企画展ウェブサイト <http://www.tbg.kahaku.go.jp/event/2017/10kinoko/>)
2. 期 間 平成29年9月30日(土)から10月9日(月・祝)までの10日間
※期間中休園なし
開園時間9時～16時30分(入園は16時まで)
3. 場 所 国立科学博物館 筑波実験植物園

4. 展示内容及び関連企画

(1) **きのこ絵本・漫画の展示** (展示会場：研修展示館1階展示室)

きのこやその仲間(カビ、酵母、地衣類など)は「菌類」というグループに属し、自然界ではあまり目立たない存在かもしれませんが、しかし、そのような菌類を題材にした絵本や漫画は意外なことに、非常に多く存在します。このコーナーではきのこやその他菌類が登場する絵本・漫画について紹介します。この展示を通じて、きのこの生物学的な多様性のみならず、きのこ絵本・漫画の多様性について体感していただけます。また、作品に登場するきのこや菌類の実際の姿を、写真や標本などと比べることもできます。多様な作品を通じて、多様なきのこの形、生き方、人間との関係などについて深く知ることができるでしょう。

主な展示作品(抜粋)：

【絵本】わいわいきのこのおいわいかい(カランダーシ)、ひょっこりじぞう(西日本新聞社)、いれていれて(教育画劇)、くろずみ小太郎旅日記 風雲きのこ山の助太刀の巻(クレヨンハウス)、きのこのふしぎえほん(PHP研究所)、少女系きのこ図鑑(DU BOOKS)など多数。

【漫画】侵略円盤キノコンガ(太田出版)、サバイバル(リイド文庫)、お山ん画(林野庁)、きのこくーちか、国立博物館物語、美味しんぼ(小学館)など多数。

【作品集・図鑑など】ヒグチユウコ作品集(グラフィック社)、きのこ絵(パイ・インターナショナル)、小学館の図鑑NEO きのこ(小学館)など。

(2) **野生きのこ&栽培きのこの展示** (展示会場：多目的温室)

つくば市内を中心に、北海道から九州まで、日本各地で採集された野生きのこを期間中常に250点以上展示します。また、代表的な栽培きのこについても、栽培状況がわかる形で展示を行います。写真撮影、触る、匂いを嗅ぐなどは可能ですので、ぜひ時間の許す限りきのこを体感してください。

[2014きのこ展 野生きのこの展示の様子]



(3) **きのこアート展示** (展示会場：研修展示館2階展示室)

きのこ木版画作品(作・木版画家 武井 佳子)、押しきのこ作品(作・きのこ押し絵作家 中谷佳詩子)、きのこ水彩画(作・植物画家 本田 尚子)、きのこ切り絵作品(作・佐藤 雅久)、きのこ銅版画作品(作・広瀬ひかり)等を展示します。

(4) **きのこ画コンテスト「きのコン」応募作品展示** (展示会場：研修展示館2階展示室)

きのこ愛を競うきのこ画コンテスト「きのコン」の応募作品を展示します。きのこ愛あふれる作品をご覧ください。なお、平成29年10月8日(日)12時から入選者表彰式を行います。

今年で7回目となる「きのコン」ですが、初めての試みとして、前年のきのコン応募作品から企画展ポスター・ちらしのデザイン案を選ぶことになりました。このコンテストは絵の上手さを競うコンテストではありません。きのこ愛に満ちた想像力あふれる作品をお楽しみください。

(5) **菌類セミナー**

- ① 日時 平成29年10月8日(日)午後2時～2時30分
- ② 会場 研修展示館3階セミナー室
- ③ 演題 菌類文学入門
- ④ 講師 植物研究部 菌類・藻類研究グループ長 細矢 剛
- ⑤ 定員 80名(会場に直接お越しください。先着順。)

(6) **工作体験コーナー**

- ① 日時 平成29年9月30日(土)、10月1日(日)、7日(土)、8日(日)、9日(月・祝)
- ② 会場 教育棟
- ③ 内容 きのこプラバンストラップと折り絵パズル作成
- ④ 定員 各日先着120名(午前・午後とも60名ずつ)

(事前予約不要。各日、会場で午前9時30分と午後12時30分に整理券を配布します。)

(7) **園内きのこ案内**

- ① 日時 会期中毎日〔平日：午後12時～、9月30日（土）・10月1日（日）：午前11時～および午後1時～、10月7日（土）：午前11時～、10月8日（日）・10月9日（月・祝）：午後1時～各回30分程度〕
- ② 集合場所 多目的温室
- ③ 内容 きのこ博士（植物研究部 保坂 健太郎）による展示物及び植物園に生えているきのこの解説。10/8（日）の回は手話通訳付き。



エリマキツチグリ：直径4センチ程度で星形に開き、植物園内に数十個が群生することがあります。



タマゴタケ：派手ですが食用きのこです。夏～秋にかけて植物園内に大量発生します。



ソライロタケ：かなり稀な青いきのこですが、関東地方にも発生することがあります。

(8) **園内地衣類案内およびギャラリートーク**

- ① 日時 平成29年10月8日（日）午前11時～30分程度
- ② 集合場所 多目的温室
- ③ 内容 地衣類博士（植物研究部 大村 嘉人）による展示物及び植物園に生えている地衣類の解説。手話通訳付き。

(9) **きのこアートギャラリートーク**

- ① 日時 平成29年10月7日（土）午後1時～、10月9日（月・祝）午前11時～、各回30分程度
- ② 会場 研修展示館2階展示室
- ③ 内容 きのこ版画解説 武井佳子（木版画家）（10月7日）、きのこ水彩画解説 植物画家 本田尚子（植物画家）（10月9日）